



**川島クリニック**

(埼玉県川島町)  
院長 高田 晋

**新年明けましておめでとうございます**



昨年4月より当クリニックで院長として勤めさせていただき、早くも9か月が経ちました。また、職員の入れ替わりもあり、当院としては新たな一歩を踏み出した1年となりました。

在宅医療を中心とした当院では、昨年もお自宅、施設で穏やかに最期を迎えられた患者さんが多数いらっしゃいました。患者さんの人生の一部に寄り添うことを実感できることが在宅医療の醍醐味であると思っております。

新年を迎え、さらに地域の患者さんやそのご家族に質の高い医療・ケアを提供できるよう精進していきたいと思っております。今年も引き続き皆様方のご指導、ご支援をお願い申し上げます。

**介護老人保健施設 いとうの杜**

(静岡県伊東市)  
施設長 土居 弘明

**新年明けましておめでとうございます**



本年より、新たに当施設を担当することになりました。

昨年までは病院にて勤務し、患者様の過半数が意識のない重症の方であった為、治療上の問題としてはご家族の皆様と話し合う事が多かったのですが、当施設におきましては、入所されている皆様の意識ははっきりとされていますので、より充実した医療対応ができると考えております。

人生の晩節にさしかかれた皆様に、どういった生活の目標が相応しいか、おそらく個々人で異なると思っておりますので、希望や夢をお聞きしながら職務を果たして参ります。どうぞよろしくお願い致します。



**石巻ロイヤル病院**

(宮城県石巻市)  
院長 石橋 清人

**新年明けましておめでとうございます**



おかげ様を持ちまして、昨年9月に当院は創立10周年を迎えることができました。これもひとえに、地域住民の皆様方からの多大なる御支援と、日々、業務に励んできた全職員の努力の賜物であると感謝いたしております。

本年は、さらなる20周年、30周年へ向けてのスタートの年であります。組織の成長を図るため、変化におびえず、変化を受け入れながら、職員一同精進してまいりたいと考えております。

厳しい医療環境が、今後予想されますが、降りしきる雪の中を走り回る、今年の干支、戌(イヌ)のごとく、石巻の地で奮闘してまいりたいと考えております。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

**吉祥寺南病院**

(東京都武蔵野市)  
院長 山下 重雄

**新年のご挨拶 2018**



新年明けましておめでとうございます。さて本年は医療介護の同時改定を迎える年となり惑星直列改定とも言われております。消費増税が見送られ国の財源が厳しい状況下の中、診療報酬本体部分がマイナス改定にならないことを願っております。昨年10月の社会保障審議会では地域包括ケアシステムの構築が最重要課題として議論され、本年は医療機能の分化・強化、連携の推進について具体的な実行力が試される年になると思います。

当院においては、昨年約6ヶ月間、全職員の総力を結集し、電子カルテの導入を無事成功させ、いよいよ4月よりDPC施行病院に移行いたします。急性期機能の強化策としてまずは救急・手術の件数を増やすこと、更には各診断群分類に基づいた在院日数を厳守・実行していかなければならないと考えます。

建物においては給水管入替工事を昨年実施するなど老朽化の深刻度が増し、施設基準においては病床面積旧基準を採用しており、現状の病床機能体制でとにかく工夫しながら頑張っている状況です。そんな状況下でも、昨年常勤として4名の医師が入职してくださり大変感謝しております。一日も早く、当院の具体的な将来ビジョンを職員及び患者様・地域の皆様にお伝えできるよう、法人本部のお力添えを頂戴しながら、建替え計画を進めて参る所存です。本年もよろしくお願い申し上げます。

**介護老人保健施設 三鷹ロイヤルの丘**

(東京都三鷹市)  
施設長 福岡 正裕

**あけましておめでとうございます**



いとうの杜の前施設長の突然の退職に伴い、三鷹から伊東へと異動してから、早くも3年が経過しました。当時、深刻な職員不足、内部の混乱、稼働率の低迷が続き、危機的な状況

に陥っていたというの杜も、ようやく、落ち着きを取り戻してきました。

この度、再度、三鷹へと復帰するということになりました。私自身、三鷹ロイヤルの丘については、施設オープン前から、関わりを持ったひとりとして、思い入れの強い施設であります。オープン当初、一緒に汗を流した石島総師長や下村事務長は、すでに退職となり、三鷹ロイヤルの丘は、新しい体制で新しい時代にはいっております。

超高齢化社会が進行する中で、老人保健施設の果たすべき役割は、一段と大きくなってきております。これからも、職員一人一人が、利用者目線で考え、判断し、行動することを心がけ、地域から信頼され、利用者から頼りにされる施設をめざして、努力を続けていきたいと思っております。

グループの皆様方のご指導ご支援、ひき続き、お願い致します。

**豊川さくら病院**

(愛知県豊川市)  
院長 高岡 徹

**新年明けましておめでとうございます**



本年もよろしくお願い申し上げます。

当院では回復期病棟の稼働安定が最重要課題で、近隣の基幹病院・医院との紹介・逆紹介の密接な関係が重要であります。当然一番力をいれる部門であります。やはり組織たるもの二枚腰、三枚腰の備えが必要と考えます。今年、地域包括ケア病床・訪問診療・訪問リハ・訪問看護にも力を入れ、しっかりと骨太の組織を目指して職員一同、精進してまいります。皆様方のご指導・ご鞭撻を賜りますよう、宜しくよろしくお願い申し上げます。



**介護老人保健施設 たんぼぼ**

(愛知県豊川市)  
施設長 鈴木 基博

**年頭のご挨拶**



皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年、当施設は近隣の介護施設の増加などの影響もあり利用者数の低迷が続いていましたが、後半は皆様のご指導、ご支援を頂きようやく回復の兆しが見えてきました。

さて今年の干支は戌つちのえいぬです。“戌”は植物の成長が絶頂期にあるとの意味で、“戌”は作物の収穫後の状態を表し、収穫後の木を守る意味が有ることです。昨年の酉は収穫の意味を表すそうすから、今年は成長を守っていく年になるとの事でしょうか。

我々も利用者の皆様より頂いた信頼を守り、地域に愛される施設として根付いていけるよう職員一同努力してまいりますので、今年もご指導、ご支援を頂けますようお願い致します。



**医療法人 昭仁会**

**北野病院**

(埼玉県新座市)  
院長 服部 明德

**新年明けましておめでとうございます**



今年は、「前後際断」という言葉を送ります。木を切って薪を作り、薪は燃えて灰となります。道元は「灰になったら、もう薪には戻れない。薪は木とか灰とは全く別のものだ。前後際断、前は木だったとか、あとは灰になるとか考えるな。今は薪であり、薪として今を精一杯生きよ。」と言っています。このことはいずれ死ぬ身でも同じです。生と死とは全く別のもの、死は死んでから考えるものであり、今はまず、今を精一杯生きよ。病気もそうです。そう考えると病気とか死とかは怖くなくなります。今年も一日一日精一杯生きましょう。

**介護老人保健施設 四季の里**

(埼玉県新座市)  
施設長 関 公一

**明けましておめでとうございます**



一年の計は元旦にありと申しますが、激動する世の中に生きている私たちは、明日の予想も分かりません。この新しい年がどのようなのか、神のみぞ知る、です。今年も、あるいは今年こそ有意義に過ごそうと思う年頭、私は、せめて「一日の計は朝にあり」と、朝起きたら、その日1日の準備をし、ひたすら邁進しようと思えます。昨年は、職員の皆さんの頑張りで厳しい局面を、何度も乗り越えて来ました。有難うございました。

一緒に、「元気の里、四季の里」をスローガンに大いに盛り上げたいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。



**社会福祉法人 栄光会**

**特別養護老人ホーム ロイヤルの園**

(埼玉県所沢市)  
施設長 高野澤 一夫

**新年明けましておめでとうございます**



昨年度は、社会福祉法人制度改革に伴い、役員変更や定款変更など新しい体制でのスタートとなりました。また、所沢市内2番目の施設となる「特別養護老人ホームなみきロイヤルの園」開設準備室も立ち上がり、職員採用や研修など既存施設との連携を図りました。

本年度は、診療報酬・介護報酬の同時改定があり、ますます厳しい環境が予想されますが、4月開設の新施設を含め職員が一丸となって頑張ります。これからも、皆様方の一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



**特別養護老人ホーム さいたまロイヤルの園**

(埼玉県さいたま市)  
施設長 深松 之雄

**新春に寄せて**



2018年の新春にあたり、謹んでお慶びを申し上げます。毎年、師走の声を聞くと、この一年の出来事を振り返るのが習慣になります。せちがらい話題はともかく、年頭に当たっては、明るい未来にだけ眼を向けていたいものです。中でも、東京五輪については、前回開催が日本の高度成長を支える歴史的なイベントだったことを考えると'20年開催も是非、成功に終わってほしいと願います。また開催に向けた準備、その前にある「改元」も含め、大きな変化の時代にあって、世の中のいろいろなことが良くなって欲しいと思います。あまりにも漠然として幼稚との自覚もありますが、少なくとも、一人ひとりの力が暮らしやすい社会を作ることを信じ、自身も責任を果たす努力を重ねて参ります。

**特別養護老人ホーム かわぐちロイヤルの園**

(埼玉県川口市)  
施設長 鈴木 一登

**五年の節目**



本施設は、皆さまの支えていただきながら4月に開設五周年を迎えます。今年は介護保険制度の改正によるサービスへの影響が懸念される一方、栄光会では、なみきロイヤルの園の開設が予定されていることなど、大きな出来事が続く年となります。

さて、節目となる五年間を振り返りながら「五」という字を調べてみたところ、人編をつけると「伍」という字になります。意味は「仲間、協力的」「向上心」などがあります。今まで施設にご支援いただいた多くの方々への感謝の気持ちを忘れず、皆で築いてきた経験を大切にしながら、施設全体で『伍』の思いを胸に、更なる研鑽に努めてまいります。皆さまのご指導のほど、よろしくお願い申し上げます。

**特別養護老人ホーム さかどロイヤルの園**

(埼玉県坂戸市)  
施設長 齋藤 悦子

**新年明けましておめでとうございます**



私が思う、昨年の明るいニュースNo.1は「上野動物園でパンダの赤ちゃん誕生！」です。パンダの繁殖はとても難しく、また、生まれてからも育つことが難しいそうです。パンダの繁殖は24時間体制、チームで取り組むことは私たちの仕事と共通しています。パンダチームの職員さんたちは多くの苦勞を乗り越え大きな達成感を感じていることと思います。

チームで取り組むということは意見の違いこそあれ、目標は一つです。私たちもパンダチームの成功にあやかれるよう、職員一同、心を合わせご入居者のケアに取り組んで参りたいと思います。本年もよろしくお願い致します。

**ケアハウス ロイヤルの園**

(埼玉県所沢市)  
施設長 村田 康二

**新年明けましておめでとうございます**



昨年は、北朝鮮の度重なる弾道ミサイル実験や核実験の強行により我が国にとって安全保障上の大きな危機でした。今年も引き続き北朝鮮情勢は予断を許さない状況だと感じています。

「百年兵を養うは、ただ平和を護るためである」山本五十六の言葉ですが、まさに百年に一度あるかないかの危機に備えるために兵を養うのが重要であり、ただ平和を願うだけでは平和を維持できないですね。

本年も施設運営にあたっては、安全安心を心がけ、入居者の皆様に、明るくて暖かいホームと評価されるよう努めますので、皆様方のご指導、ご支援をお願い申し上げます。

